

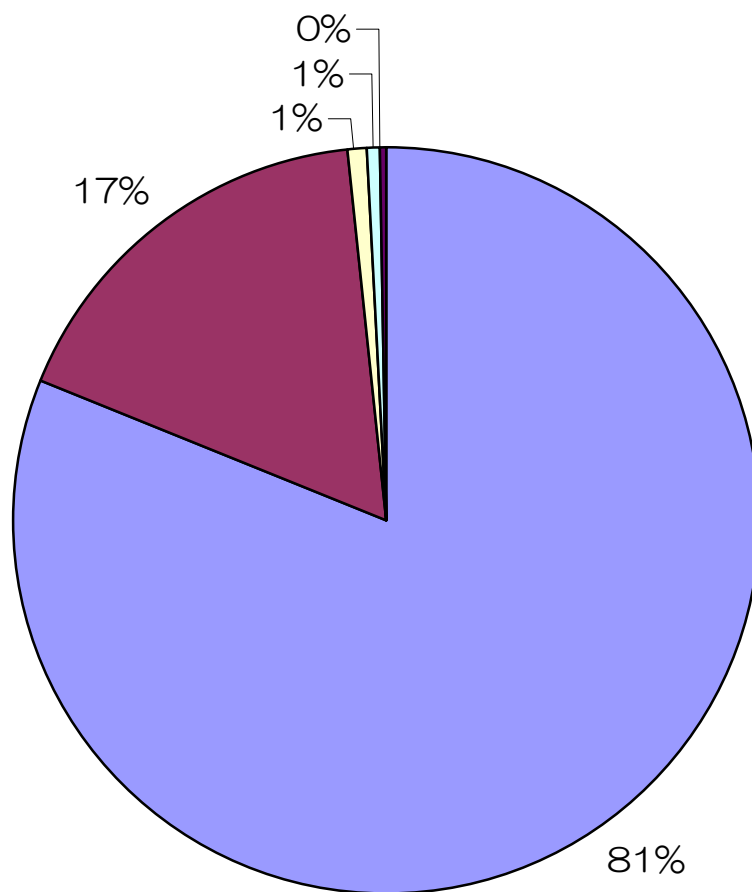
2007年首都圏統一帰宅困難者 対応訓練 参加者アンケート

2007年11月17日実施

1355人中1105人の回答
(回収率82%)

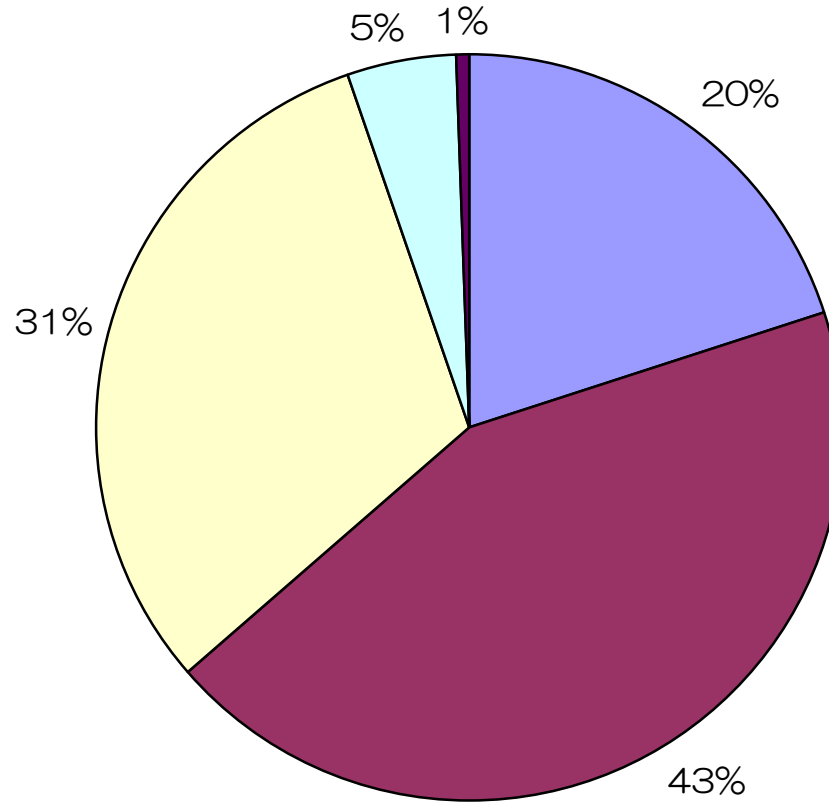
2008年1月29日改定 (項番3追加)

1. この訓練に参加して、意義がありましたか？



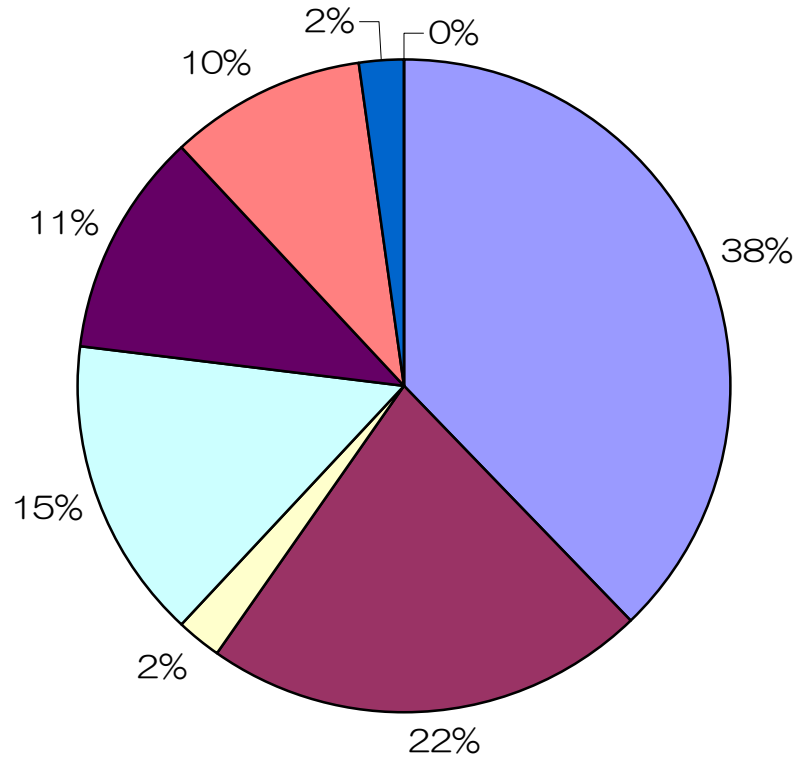
■①とても意義があった。 ■②少し意義があった。 □③あまり意義がなかった。 □④全然意義がなかった。 ■⑤無回答

2. 訓練参加後の疲労度をお聞きします。



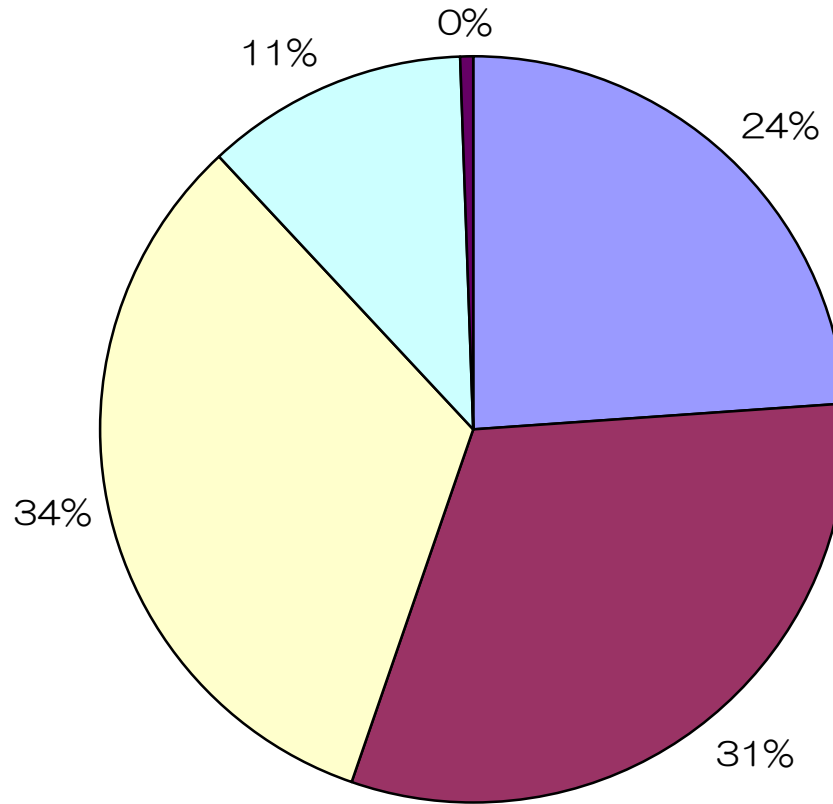
■①昼食AS(約10^{km})で疲れてしまった。 ■②ゴール地点AS(約20^{km})で疲れてしまった。 □③まだまだ歩ける(20^{km})以上もOK □④その他 ■⑤無回答

3. 震災時、帰宅困難者になってしまった場合は、最も必要な物は何ですか？
(複数選択可)



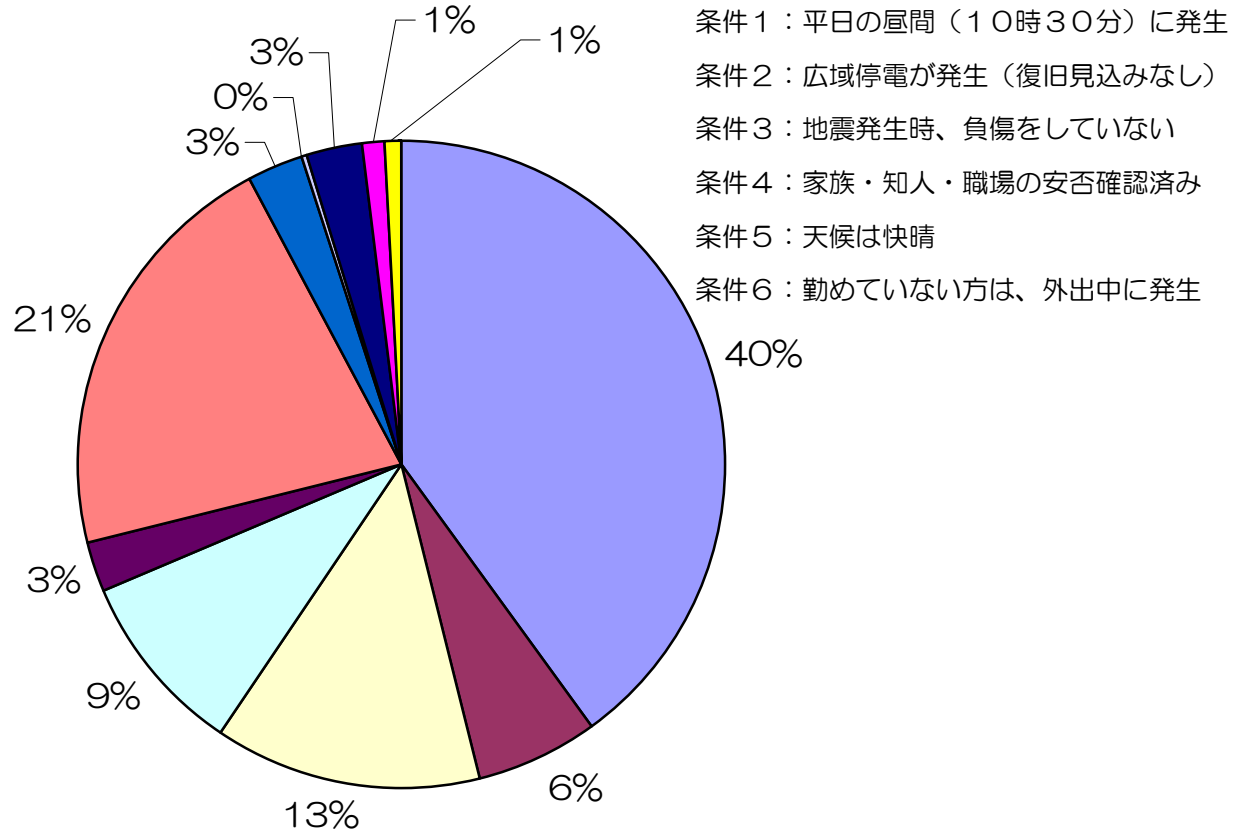
- | | | |
|-----------|----------------------|--------------|
| ■ ①水 | ■ ②食糧 (携行食含む) | □ ③靴 (スニーカー) |
| □ ④防寒具・雨具 | ■ ⑤携帯電話 (もしくは携帯電話電池) | ■ ⑥ラジオ |
| ■ ⑦その他 | □ ⑧無回答 | |

4. 帰宅困難者になってしまった場合は、最も欲しい情報は何ですか？



■①道路情報（ロードマップ・地図情報） ■②沿道被害情報（帰り道の被害情報） □③支援拠点（ASなど）設置情報 □④交通機関復旧情報 ■⑤無回答

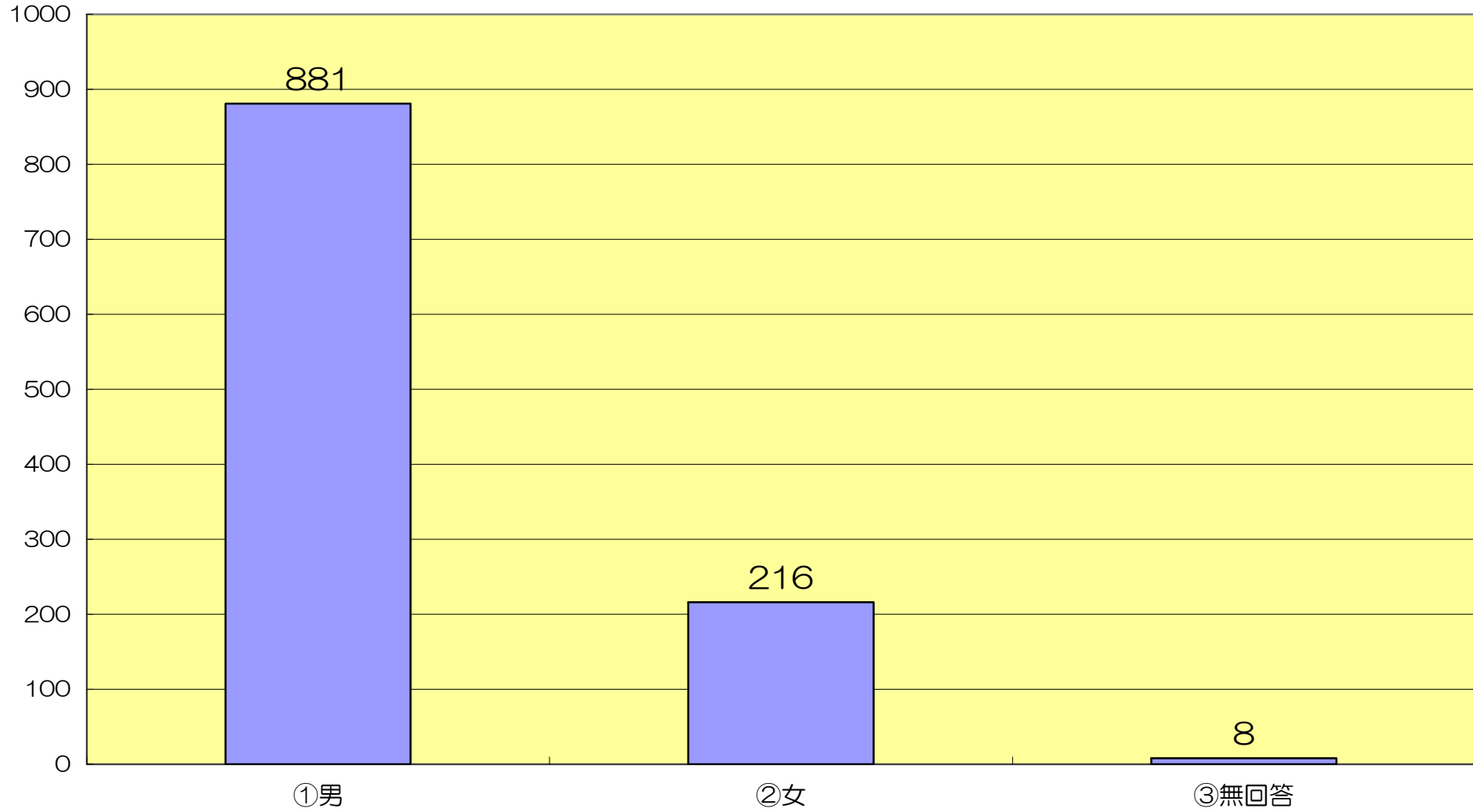
5. 実際の震災時、全ての交通機関が途絶した場合、下の条件を考慮し、次の項目で一番最初にどのような行動をとりますか？



- 条件1：平日の昼間（10時30分）に発生
- 条件2：広域停電が発生（復旧見込みなし）
- 条件3：地震発生時、負傷をしていない
- 条件4：家族・知人・職場の安否確認済み
- 条件5：天候は快晴
- 条件6：勤めていない方は、外出中に発生

- | | | | |
|------------|-------------|-----------------|-----------|
| ① 徒歩で自宅に帰る | ② 最寄の駅に行く | ③ 会社・学校へ帰社・帰校する | ④ その場に留まる |
| ⑤ わからない | ⑥ 近くの避難所へ行く | ⑦ コンビニエンスストアに行く | ⑧ 金融機関へ行く |
| ⑨ 近くの公園に行く | ⑩ その他 | ⑪ 無回答 | |

6. 性別



7. 年齢

